

橿原市入札監視委員会議事概要書

開催日及び場所	令和4年度 第29回委員会 令和4年8月16日（火） 書面開催	
出席者	委員長 川上 勇 委員 村井 証文 委員 山本 勝昭 事務局 財務部長、財務副部長、契約検査課長、 検査技監、契約検査課長補佐3名	
審議対象期間	令和3年10月1日～令和4年3月31日	
抽出案件	総件数 7件	(備考) 期間内入札等件数 総件数 102件
一般競争入札	0件	一般競争入札 0件 事後審査型条件付き一般競争入札
事後審査型条件付き 一般競争入札	2件	42件
指名競争入札	1件	指名競争入札 1件
総合評価落札方式	0件	総合評価落札方式 0件
プロポーザル方式	0件	プロポーザル方式 4件
随意契約	1件	随意契約 37件
条件付き一般競争入札	2件	条件付き一般競争入札 12件
設計施工方式	0件	設計施工方式 0件
条件付き一般競争入札 (事後審査あり)	1件	条件付き一般競争入札 (事後審査あり) 10件
委員からの意見・質問、 それらに対する回答等	意見・質問	回 答
	別紙のとおり	
委員会による意見具申 又は勧告の内容	特になし	

【別紙】

委員からの意見・質問	市の回答
<入札及び随意契約の執行状況について>	
特になし	
<抽出案件の参加資格設定及び業者の指名・選定理由について>	
抽出事案1〔市営住宅内装等改修に伴う設計委託〕について	
<p>参加業者が1者のみで果たしてこれで適正な入札と言えるのかといったことについては、以前から指摘しているが、その後この様な類似の事案に対して、一定の基準を作成する等の検討をして対応しているのか。</p>	<p>事務局としては、公告を行い多数の業者からの参加を募っていることや、1者のみの入札であっても、開札当日までは入札参加者が1者であることは認識できないことから、競争性は確保されていると認識しています。また、地域条件の緩和等、より多くの業者の参加を募れるよう取り組んでいるところであります。</p>
<p>実質1者の参加となっていますが、これで競争性が確保されたといえるのでしょうか。金額は小さいので、この場合に随意契約に切り替えるなどの対応は出来ないのでしょうか。</p>	
<p>対象業者14者に対して1者入札となった理由は、競争性・経済性を実質的に確保するために、1者入札は避けるべきであり、そのための工夫・取り組みが必要ではないか。</p>	
抽出事案2〔藤原京右京六条十坊、慈明寺遺跡発掘調査委託業務〕について	
<p>建設工事中の「発掘調査」ではないか。</p>	<p>工事ではなく役務である理由としては、積算額の大半が人件費となっており、重機等使用はするが成果物（出来型）がなく、人的作業の補助としての利用であるためであります。また、この業務は建設工事中の現場ではなく、工事予定地の発掘調査であります。</p>
抽出事案3〔市内16小学校 指導者用デジタル教科書(クラウド版)の購入〕について	
<p>教科書購入について、競争性・経済性の確保のために、現行の教科書取引システムを改革すべきである。</p>	
抽出事案4〔新型コロナウイルスワクチン集団接種会場(中央体育館3回目接種等)設営及び運營業務〕について	
<p>積算金額のほとんどが人件費とのことで、随意契約で入札率が100%で契約されていますが、積算金額について、国か県などで統一した積算方法があるのでしょうか。つまり計算すれば常にこの金額になるということでしょうか。</p>	<p>国や県で統一した積算方法は特にはありませんが、本案件については、すでに業務委託を行っている業務の継続案件であり、この積算金額については当初の契約金額と近隣自治体の状況も鑑みながら交渉しています。交渉した結果が予定価格となるため入札率は100%となりました。</p>

委員からの意見・質問	市の回答
<p>見積徴収業者として、市内で接種会場の運営実績を持つ複数の業者も加えるべきでなかったか。</p>	<p>当初の予定より、接種回数が増大や、対象年齢の引き下げにより接種対象者が増加したため、新たに接種会場を拡大し、全ての業務を早急に開始出来る業者を選定しなければならず、他の自治体との競合もあり、一般競争入札にしている時間がなく随意契約となりました。</p>
<p><b>抽出事案6〔令和3年度 生徒用デスク外2件の購入〕について</b></p>	
<p>予定価格と入札額にかなりの開きがあり、設計金額の積算に問題があると考えます。このような事案が生じたとき、担当課とも協議し検討して指導しているのか。市全体で今一度研修等を実施すべきと考えますがどうか。</p>	<p>このような事案が生じた場合には、担当課には説明を求めたり、全庁にむけてのオンラインでの事務処理マニュアルの掲載等により指導しているところではあるが、今後も継続して周知徹底に努めていきたいと考えます。</p>
<p>カタログ価格での予定価格の積算ということであるが、偶然にしては55%～60%の間に4者が固まるのはあまりにも不自然です。そこでこの価格帯に集中した根拠などは分かりますか。</p>	<p>結果として偶発的なものであると考えます。</p>
<p><b>抽出事案7〔令和3年度第3回ごみ処理施設排出資源物(破碎鉄)の売却業務〕について</b></p>	
<p>予定価格と入札額にかなりの開きがあり、設計金額の積算に問題があると考えます。このような事案が生じたとき、担当課とも協議し検討して指導しているのか。市全体で今一度研修等を実施すべきと考えますがどうか。</p>	<p>このような事案が生じた場合には、担当課には説明を求めたり、全庁にむけてのオンラインでの事務処理マニュアルの掲載等により指導しているところではあるが、今後も継続して周知徹底に努めていきたいと考えます。</p>
<p>入札価格が積算価格の400%程度になった理由について分かりますか。事後審査ありとはいえ、一番高額の業者を選んだ理由について教えてください。</p>	<p>この案件は歳入案件であり、金属価格の高騰もあり入札価格が高くなったと考えられ、一番高額で売却できる業者を入札により選定しました。</p>
<p><b>&lt;建設工事種別の発注統計について&gt;</b></p>	
<p>特になし</p>	
<p><b>&lt;工事成績について&gt;</b></p>	
<p>特になし</p>	
<p><b>&lt;入札参加資格停止措置の運用状況について&gt;</b></p>	
<p>特になし</p>	

委員からの意見・質問	市の回答
<その他事項について>	
特になし	
<次回の開催について>	
次回の当委員会は、令和5年2月に開催予定。	